



碧南ロータリークラブ週報

第2193回例会 平成15年10月1日(水) 晴、最高24.9℃、最低12.4℃

- 会長 加藤 良邦 ● 幹事 竹中 義雄 ● SAA 杉浦 成人
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 竹下 豊・新美惣英・鶴田光久・杉浦昌裕

2003~2004年度
国際ロータリーのテーマ

手を貸そう



Lend a Hand

● 齊唱

国 歌 「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテストの唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

● 本日のお客様

R I 第2760地区ガバナー補佐	榎原義嗣様
R I 第2760地区地区副幹事	山内國雄様
R I 第2760地区ガバナー補佐幹事	岡田赳勇様
あおみJセンター	水野所長様
高浜RC	杉浦 誠君



岡田赳勇様 山内國雄様 榎原義嗣様

職業奉仕委員会

職業宣言の朗読

10月29日の例会は先にご案内を申し上げました様に職場例会でございます。

七福醸造（株）様、そして代表取締役の犬塚敦統様にあたっては、大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願ひします。

会長挨拶

皆さん、こんにちは。私のお寺は、金木犀、ギンナンそして今朝ほど頂戴致しました貴重な松茸の香りで非常に秋の深まりを感じます今日この頃でございます。どうぞ皆様、お身体には益々ご自愛を頂きたいと思います。

本日はガバナー補佐をお迎えしての公式訪問でございます。11時よりこの例会の始まる直前まで応接室に於きまして、榎原義嗣ガバナー補佐、山内地区副幹事そしてガバナー補佐幹事の皆様方に親しくご指導を頂きました。この例会後のクラブ協議会でも是非ご指導を頂きたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。

お聞き致しますと、昨日の高浜ロータリークラブ公式訪問に引き続き、本日の碧南が西三河地区最後のクラブ訪問であるそうでございます。山内副幹事にも後ほど親しくお話を頂戴頂ける事と思います。

どうぞ宜しくお願ひ致します。

今日は沢山の行事がございますので、会長挨拶、歓迎の言葉はこれ位にさせて頂きたいと思います。

ありがとうございました。

社会奉仕委員会

11月8、9日のふれあいフェスティバル、バザーのご寄付、今週来週と2週に亘って受け付けています。

皆様にはご協力のほど、有り難うございました。

本日は社会奉仕委員会事業計画にもうたってございます、社会的弱者の方々への奉仕活動の一環として精神障害者小規模作業所あおみJセンターへのご寄付をさせて頂きます。精神障害者福祉というのは他の障害者支援施設に比べまして、いまだその認知度や補助金等の政策が充分になされておりません。昨年わが碧南ロータリークラブは鈴木昭洋委員長のもと精神障害者福祉施設への支援を始めたものでございます。今年ももう一度この支援をさせて頂きたいと思います。後ほど会長から贈呈をさせて頂きます。又皆様のメールボックスの中にお配りをさせて頂きました贊助会員の募集のお願いでございます。

皆様の個人的なお力添を頂きたいということで、もう既にお振り込み等を頂いているメンバーも何人かお見えでございますけれども、重ねてご案内を申し上げます。本日例会終了後でございますが、受付の方で受け付けを致しますので申込書と現金を添えてご提出を頂ければありがたいかと思います。

会長からあおみJセンター水野所長へ贈呈をさせて頂きます。



水野所長

加藤会長



水野所長

水野所長からのお礼の言葉

皆様こんにちは、昨年に引き続きまして今年も皆様の多大なるお力を頂きまして、有り難く思います。

作業所の方も今が正念場でありますけれども、多くの人が利用する施設となってまいりました。がんばりたいと思います。ご報告の方は贊助会員の既刊誌、ホームページの方でご案内していきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

幹事報告

他クラブの例会変更等につきましてはお手元も資料の通りでございます。

本日はガバナー補佐の訪問ということでこの例会が終了しましたら205号室においてクラブ協議会を開催させていただきます。

役員、理事、そして各委員会の委員長様の皆様には是非クラブ協議会にご出席頂き、ご報告を頂きます。

その後クラブ協議会が終わってから、第4回の定例理事会をこの場所で開かさせて頂きます。役員、理事の方はご出席お願い致します。

お花を用意させて頂きました。ガバナー補佐榎原義嗣様のご訪問ということで歓迎の意を花を用意させて頂きました。お帰りに1ずつお持ち下さい。

〈出席奨励委員会〉

総会員数 75名 (内出席免除者 14名) 出席者64名	
出席対象者 54/61名	出席率 88.52%
欠席者11名(病欠者0名)	前々回修正出席率 96.72%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

国際ロータリー第2760地区 ガバナー補佐 榎原義嗣様、地区副幹事 山内國雄様、ガバナー補佐幹事 岡田赳勇様よりニコボックスを多額に頂いております。ありがとうございました。

加藤 良邦君 榎原ガバナー補佐、山内地区副幹事、岡田ガバナー補佐幹事歓迎します。

竹中 義雄君 ガバナー補佐、地区副幹事、ガバナー補佐幹事のお三方のご来訪を心より歓迎します。

岡田 趟勇君 地区副幹事山内國雄様のご来碧を歓迎します。

植松 敏樹君 先日の日曜日渋谷松涛の観世能楽堂で名誉師範のお披をしました。謡曲は鶴鳴小町を謡いました。無事に終わりホットしています。

三島 正君 先日のけんしん創立50周年記念に「竹村健一講演会」には会員の皆様にご多数ご参加いただきありがとうございました。

石川 春久君 厳しい経済情勢の中、大変ご無理なお願いをし恐縮です。

亀山 裕一君 石川春久君に北海道でお世話になりました。函館での地震は大分揺れましたが、無事でした。

犬塚 敦統君 長田銘司様にお世話にお世話になりました。

早退なし。合計34,000円

〈親睦活動委員会〉

10月会員誕生日

10月 3日	黒田 昌司君	5日	清澤 聰之君	9日	平岩統一郎君
17日	佐藤 哲至君	23日	新美 託巳君	26日	三島 正君
29日	杉浦 勝典君	31日	石橋 嘉彦君		

奥様誕生日

10月 10日	青木 稔君の奥様 由利子様	12日	岡田 趟勇君の奥様 明美様
18日	奥田 雪雄君の奥様 万里子様	24日	森田 英治君の奥様 明美様
31日	木村 克美君の奥様 由利子様		

結婚記念日

10月 3日	杉浦勝典君・紀代子様 38年	6日	鈴木昭洋君・悦子様 36年
8日	長田昌昇君・勝代様 36年	10日	竹内光博君・領子様 26年
18日	鈴木敏弘君・玲子様 38年	24日	鈴木並生君・まゆみ様 32年
30日	植松敏樹君・圭子様 36年		

ガバナー補佐公式訪問

補佐訪問のご挨拶を申し上げます。

8月4日の刈谷R Cをスタートして、西三河分区8クラブの訪問をして、今日が最後のクラブ訪問であります。

R I の会長指針、2760地区豊島ガバナーの地区方針に先がけて本年度の分区のIMについて説明を致します。



ガバナー補佐 植原義嗣様

「I・M」はガバナー補佐の責任において先年度まで続けられており、本年度は碧南R Cの主管で行う心づもりであります。

しかし、昨年12月5日の第一回の研修会議において、豊島ガバナーよりIMについて特に私見を出されて、最近の手続要覧から記載も抹消されており、昨今の状況を考慮して、「特にIMを開催する必要性は極めて薄い→必要はない」といわれました。IMの開催、招集の権限をガバナー補佐に一任されると共に、地区の予算書からも半分に減額されました。私は碧南R Cは一昨年度地区大会を主管したこともあり、さらに今年度は創立45周年記念式典も重りますので、本年度のR I の開催を中止とさせていただきました。

さてR I の会長ジョナサンB.マジアベ会長は初のアフリカ出身の会長で、素晴らしい高潔な人物であります。基本理念は「アフリカには非常に多くの苦しみが存在している。病気の貧困、飢えで人々が死んでいく。これを助けるための方法がロータリーであった」です。

従ってR I テーマ「手を貸そう」(Lend a Hand) は自分より恵まれない人々を助けるというマジアベ会長の哲学でありイメージは恵まれない人々を援助するというロータリーの献身を象徴している思いやりの表現であります。

- ①あなたのクラブに手を貸そう
- ②あなたの天職に手を貸そう
- ③あなたの地域社会に手を貸そう
- ④世界に手を貸そう

R I 、ロータリー財団を通じて。

さて、2760地区豊島ガバナーはこれを受けて二つの奉仕活動へのアプローチと5つの地区方針を発表されました。

①奉仕活動の二つのアプローチ
経は各R Cの奉仕活動の指針であり、
緯は地区の委員会活動による、奉仕活動の充実の援助であり、地区では青少年支援、財団、GSE、ライラセミナー等々各クラブの活動のとりまとめの委員会があります。

②奉仕活動には二つの型があり
直接的には会員一人一人の奉仕活動であります
間接的には財団、米山奨学会には寄金をすることにより奉仕する。

また地区方針は5つ掲げられました。

地区方針

- ①新しい次世代を担うべき若者達への関心を持つこと。
- ②環境問題に積極的に取り組みましょう。
- ③R I 財団、米山奨学会に協力ポリオプラス基金に3年間に150ドル寄金をする。
- ④会員の維持から増強
- ⑤国際博成功への更なる努力を続けてゆきましょう。

以上5項目の方針であります。

国際博は2760地区として2億6000万円で会場内にロータリー館を建設し、ロータリアンの会場とすることが地区（地区大会で）において決定しており、その資金として2760地区の会員一人当たり七千円増額で本年度と来年度は一万円づつ地区に拠出していただきますよう、ガバナーに代わりまして、お願ひをして補佐訪問挨拶とします。

次回例会案内／10月15日（水）「ガバナー公式訪問」
於 衣浦グランドホテル